

# 祝鳥賛歌

詩：笠木 透

曲：上田達生

風に吹かれて 葉っぱが光る  
線に萌える 美しい鳥よ  
だんだん畑は 天にのぼり  
物きつづける 鳥の人たち

\* どこかに忘れてしまったものを  
今も忘れず 伝えている  
手をふれば 手をふって  
こたえてくれる 人たち \*

狭い平地に かわら屋根の家  
寄り添うような 人たちの暮らし  
おばあちゃんたちは 大声で笑い  
子どもたちは 外で遊んでいる

( \* <りかえし > )

うねる潮に サヨリが光る  
小さな港から 船は出てゆく  
たまされ繰り返して きたのだけれど  
原子の炎には もうたまされないだろう

( \* <りかえし > )

